

政策評価調書(25年度実績)

政策名	活力を創造する商工業等の振興	政策コード	Ⅱ-2	関係部局名	商工労働部
-----	----------------	-------	-----	-------	-------

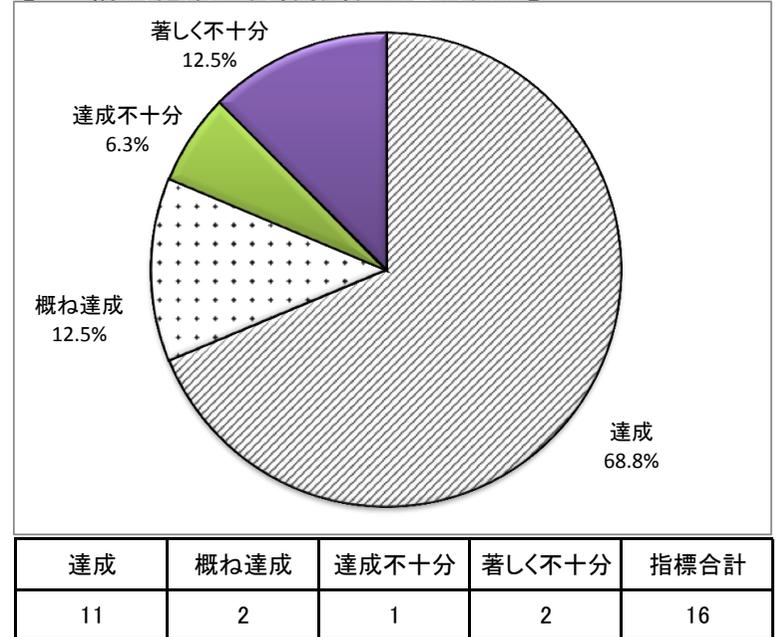
【Ⅰ. 政策の概要】

ものづくり産業における産業集積の深化と地場企業の体質強化、医療機器関連産業やエネルギー関連産業など、成長が見込まれる産業の振興、中小企業支援体制の整備、産業を支える人材の育成や雇用の場の確保、意欲的な商店街・商業者への支援などを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	ものづくり産業の振興	達成	A
2	企業立地の推進	達成	A
3	医療機器関連産業や次代を担う産業の育成	達成不十分	B
4	地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開	達成	A
5	商業・サービス業の振興	達成	A
6	中小企業支援体制の整備	概ね達成	B
7	景気・雇用対策と人材育成	達成	A

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

本県の景気は、消費税率の引き上げに伴う反動減の動きが見られるものの、有効求人倍率が徐々に上昇し、企業の景況感も改善するなど、緩やかに持ち直しの動きが続いている。

景気回復を確実なものとするため、平成25年3月に策定した「大分県中小企業活性化条例」に基づき、喫緊の課題である景気・雇用対策や、中小企業対策に取り組むとともに、中小企業と進出企業が共に発展できるよう、多様な厚みのある産業構造や優秀な人材など、本県の持つ底力に一層磨きをかけることとしている。

本県には自動車や半導体など最先端の技術を有する多種多様な企業が立地しており、この強みを生かして中小企業の活躍の場を広げ、成長を後押しするとともに、さらなる産業集積を深化させることが重要である。また、エネルギー関連産業を育成し、地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の継続した展開が求められている。

一方、少子高齢化が進行し、生産年齢人口が減少するなか、誰もが意欲と能力に応じて県内企業で活躍できるよう、事業環境の整備を図るとともに、若年者、女性、元気な高齢者、障がい者などの雇用対策や人材育成を推進する必要がある。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
医療機器生産額	75.2%
<著しく不十分となった理由>	
医療機器生産金額については、主要企業の在庫調整の影響などで前年を下回ったものの、主要医療機器メーカーが生産ラインの増設等を実施するなど、今後は目標達成に向け同生産額の増加が見込まれる。	
産業創造機構企業間取引紹介件数	75.4%
<著しく不十分となった理由>	
長引く不況、メーカーの海外展開の加速等下請け企業にとって厳しい状況が続いている中、紹介件数の目標は達成できなかった。	